

カリキュラム

D. データ活用		ピボットテーブルを活用したデータ分析		
表計算ソフト活用				
コースのねらい		表計算ソフトのピボットテーブル機能を活用し、効率よく大量のデータを集計し、様々な視点からデータの分析を行うための手法を習得する。		
講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)
	1	多角的なデータ分析	(1)ピボットテーブルとは ・ピボットテーブルの概要 ・ピボットテーブルの構成要素 (2)ピボットテーブルの作成 ・ピボットテーブルの挿入 ・ピボットテーブルを作成し集計する ・集計方法を変更する ・条件を変えてデータを抽出する (3)ピボットテーブルの活用 ・日付を月ごとにまとめて表示する ・条件を付けてデーターを絞り込む ・ピボットテーブルのデーターを自動的に更新する ・データ分析のポイント	2.0
	2	ピボットグラフによるデータの見える化	(1)ピボットグラフとは ・ピボットグラフの特徴 (2)ピボットグラフの作成 ・ピボットテーブルからピボットグラフを作成する ・ピボットグラフの大きさやデザインの変更 ・グラフの不要なデーターを非表示にする (3)ピボットグラフの種類の変更 ・ピボットグラフの種類を変更する ・スライサーを使って集計対象をワンタッチで絞り込む	2.0
	3	複数テーブルの分析	(1)リレーションシップの設定 ・複数テーブルの役割を確認し、テーブルの関連付けをする ・リレーションシップの設定 (2)複数テーブルのデータ集計 ・複数テーブルからピボットテーブルを作成する	2.0
	合計時間			6.0